

106 ヒノキ、ナラ、ハウノキの混交植栽試験地

(本洞1049ほ)

試験期間 H7～29

最終調査年 平成29年

2017年

1 設定の目的

森林の持つ公益的機能、とりわけ水土保全機能の高度発揮と併せ、森林の収益性の向上を図るため、針葉樹と有用広葉樹を混交植栽し、その育生過程から針・広混交林育生方法の基礎資料を収集することを目的に、調査・管理をおこなっている。

2 場所等

下呂市馬瀬黒石本洞国有林1049ほ林小班

機能類型等：水源かん養タイプ

3 面積

1.60ha

4 施業等の概要

時期	林齢	作業種	内容
平成9年	1	植栽	・ 3,000本/ha ・ 試験地を3ブロックに分け、それぞれコナラを20%、30%、40%の割合でヒノキと混植した。 ホオノキは、30%区において、30%の割合でヒノキと混植した。対象区として、ヒノキだけの植栽地を設定した。
平成9～12年	1～4	下刈	H9・H10機械刈 H11・H12人力刈
平成12年	4	獣害対策	ネット、ヘキサチューブ、鳥追いテープ
平成15～16年	7～8	調査等	被害・成長調査 ヘキサチューブ、ラクトン幼齡木ネットの除去 (1.8m以上)
平成17年	9	補植	被害・成長調査 ヘキサチューブ、ラクトン幼齡木ネットの除去 (1.8m以上)
平成18年	10	調査等	植栽木の成長量・被害調査 プロット追加設定
平成20年	12	除伐	除伐
平成30年	22	除伐2類	除伐2類

5 調査計画等

平成9年試験地設定。根元径、苗高測定・被害木調査等

試験期間：平成7年～29年度（以後自主課題、5年毎に調査）

6 地況

標高	850m～960m
平均林地傾斜	33度
方位	南西
土壌型	B D（適潤性褐色森林土）

7 プロット現況

H25調査

プロット NO	樹種	植栽 本数	現存 本数	平均 胸高直径(mm)	平均 樹高(cm)
1プロット 20%	ヒノキ	198	152	182	856
	コナラ	50	22	138	779
	計	248	174	-	-
2プロット 30%	ヒノキ	129	81	203	885
	コナラ	55	26	133	706
	計	184	107	-	-
4プロット 40%	ヒノキ	115	88	173	840
	コナラ	77	45	156	749
	計	192	133	-	-
5プロット 対象区	ヒノキ	120	50	209	802
	-	-	-	-	-
	計	120	50	-	-
6プロット 30%	ヒノキ	123	116	117	634
	コナラ	53	40	128	623
	計	176	156	-	-
7プロット 各12.5%	ヒノキ	-	79	125	697
	コナラ	-	14	76	478
	ホオノキ	-	13	78	576
	計	-	106	-	-

H29調査

プロット NO	樹種	植栽 本数	現存 本数	平均 胸高直径(mm)	平均 樹高(cm)
1プロット 20%	ヒノキ	198	151	147	1022
	コナラ	50	20	124	953
	計	248	171	-	-
2プロット 30%	ヒノキ	129	81	169	1030
	コナラ	55	23	116	887
	計	184	104	-	-
4プロット 40%	ヒノキ	115	89	141	968
	コナラ	77	46	124	871
	計	192	135	-	-
5プロット 対象区	ヒノキ	120	49	167	1002
	-	-	-	-	-
	計	120	49	-	-
6プロット 30%	ヒノキ	123	116	96	761
	コナラ	53	40	105	767
	計	176	156	-	-
7プロット 各12.5%	ヒノキ	-	79	115	848
	コナラ	-	14	69	664
	ホオノキ	-	12	72	729
	計	-	105	-	-

